

夢に向かって *Chance* *Challenge* *Change*

〒299-0242

千葉県袖ヶ浦市久保田129

TEL 0438(62)2834

発行責任者 小川 幸男

編集責任者 齊藤 重徳



「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」すべての“機会”で何事にも“挑戦”し自分を“変えて”いこう！

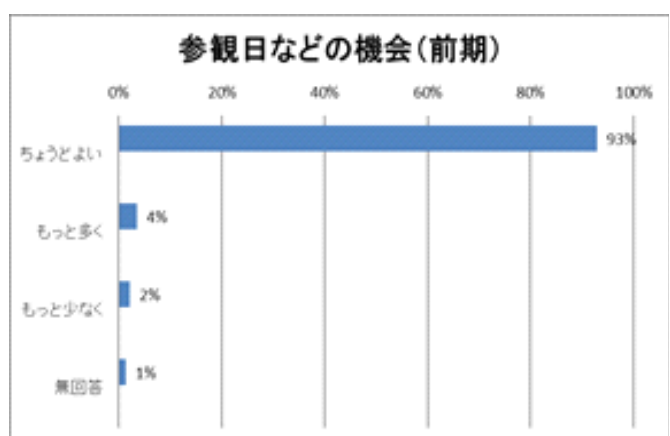
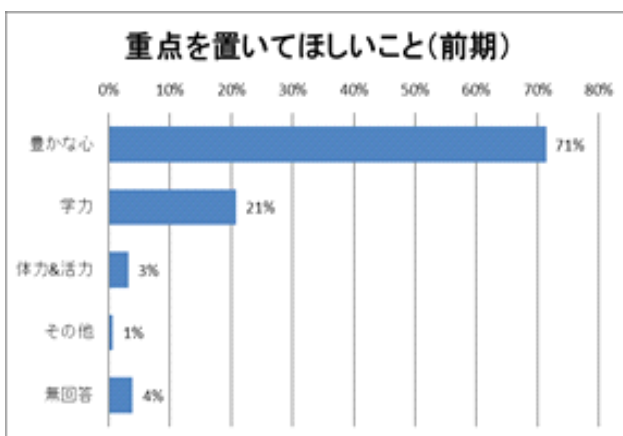
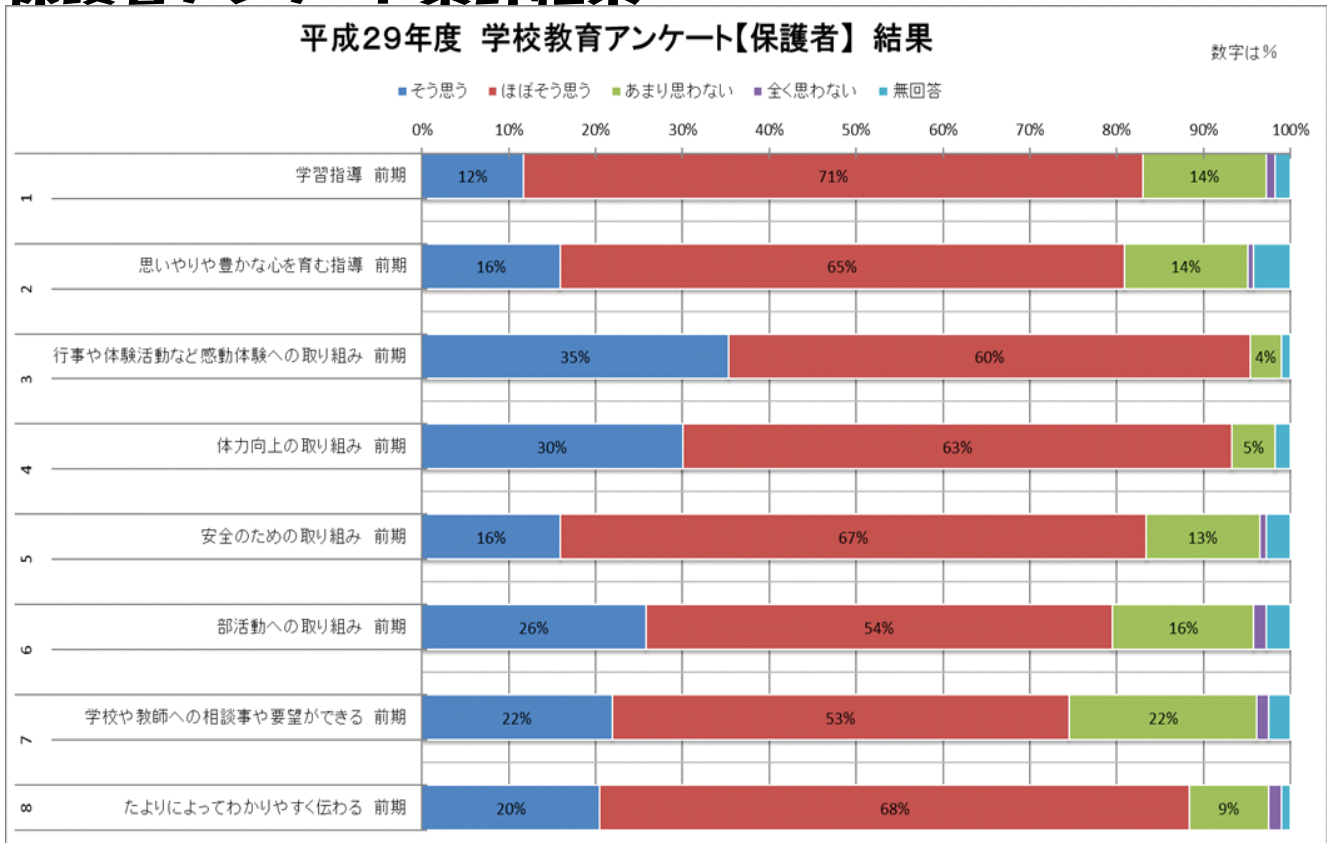
学校教育アンケート結果

保護者の皆様には日頃から本校教育にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。前期も残すところあとわずかになり、生徒たちもまとめをするともに合唱コンクールに向けて、日々練習を重ねています。

さて、7月に実施いたしました学校アンケートの結果について、下記のようにお知らせいたします。それぞれの項目ごとに、集計結果について比較しやすいようにグラフで表記しました。また、自由記述の内容についても裏面に掲載しましたのでご覧ください。

この結果を今後の教育活動に生かし、よりよい学校づくりに向けて取り組んでまいりますので、今後ともご理解、ご協力をいただきますよう、重ねてお願いいたします。

保護者アンケート集計結果



自由記述(前期 学校教育アンケート 保護者用)

【学習面】

- 習熟度別授業は、落ち着いて学習できるように本人も喜んでいきます。(応用クラス)
- 今年度からテスト前の放課後の指導や数学科習熟度別学習など本人もわかるようになり喜んでいきます。ありがとうございます。夏休みにもできる範囲で実施していただきたいと思ひます。
- 夏休み明けすぐ期末テストになっているのはなぜですか。
- 夏休み明けすぐの期末テストは、スケジュール的に大変。宿題、部活もあり調べる学習等時間のかかる取り組みをしようとしている子には厳しい。どれかを抜くことになってしまう。
- 英語についてやや物足りなく感じているようで、習熟度別授業の導入を検討していただけたらと思ひます。
- 水泳指導があまりされていないようですが。(ソーランだけに偏らない指導を)
- 学習面や心を育む指導については、見えない部分が多すぎて判断できませんので2の評価にしました。(特に不満があるわけではありません)

・習熟度別授業は現在、数学の計算分野のみで実施しています。生徒の感想を見ると概ね肯定的な感想が多いです。テスト前の放課後学習にもすすんで参加する生徒が多くいます。今後も、引き続き実施し、メリット・デメリットを総括したいと思ひます。英語の習熟度別学習ですが、今年度は数学科のみ試行実施のため考えていません。来年度以降は、今年度の効果等を踏まえ、また、職員数等により実施可能かどうか検討したいと思ひます。夏休みは日直の先生がいますので、積極的に質問に来てください。

・夏休み明けの定期テストについては、実施時期について本当に悩みました。当初の9月中旬実施を第一案に考えていましたが、その翌週の新人大会や成績処理日程上、どうしても厳しい状況でした。そこで、市内他中学校でも実施している夏休み明け実施という案が浮上し、夏休みを利用して勉強に力を入れられることも踏まえ、今年度の日程となりました。実施してみても、メリット・デメリットもありますので、時期については来年度の検討としています。

・水泳指導については、6月下旬から水泳指導を開始しました。時期的に雨が降ることも多く、体育祭ソーラン演舞に向けて形を覚える時期でもあるので、雨の場合はソーラン節にしています。6月の初めからソーラン節は10時間、水泳指導は6月下旬から10時間を計画しており、7月に入ってからは天候も良く、6月中にあまり水泳指導ができなかったクラスも予定に近い時数で実施しました。

【生活面】

- 学級担任の先生の温かさや部活動の熱心さに感謝しています。
- 担任の先生が、生徒に耳を傾けてくれて本当にありがたいと思ひました。おかげで毎日楽しく通学できています。
- 一人ひとりの状況に応じて、きめ細やかなご配慮、ご指導をいただき感謝しています。
- 校則について、「裏校則」(と呼ばれる、暗黙の)がまかり通るのであれば、校則として入学説明会や入学のしおりにて周知していただけるとありがたいです。
- (1)～(10)のアンケートについて、一部しか分からないので3をつけました。
- スマホ等、学校への持ち込み禁止のものを持っていく生徒さんがいることに関しては、我々保護者に責任があると思ひます。
- いつもよく見ていただき感謝しております。やりとり帳にも連日お返事を下さり担任と生徒間の結びつきを強くしていると思ひます。多忙の中、一人ひとりを見てくださっていることが伝わってきます。
- 色々相談に乗って頂いてとてもありがたいと思ひています。
- 先生方が一生懸命に手紙を作成してくれていても出さない息子がいるので、弁当の日などメールをいただけると助かります。
- 中学校生活は、初めてとなる子どもに対して、家でもできることは協力していますが、学校生活の中での事はよくわかりません。生徒と先生が一团となって進めていけるとよいと思ひます。
- 入学して3か月、学習面についてはまだ変化は見られません(本人の努力不足)が、生活面等はとてもよくなりました。本人の成長はもとより学校生活でのいろいろな働きかけが成長につながっていると思ひます。
- 家庭からの連絡は手紙でした方が良いですか。それとも、電話連絡が良いですか。
- 学校の教育活動はお便りを通して伝わってきますが、実際の子どもの様子は中々分かりませんが、参観日を1日開放にして好きな時間に見学できるようにして頂けると、普段の様子がわかると思ひます。
- 最近の子どもたちは、あまり挨拶を進んでしてくれないように思ひます。2、3年前は保護者が学校に行くとき知らない子でも挨拶をしてくれました。寂しいです。
- 例えば地域の大人が生徒、生徒が地域の大人に顔見知りでもわかるような関係が生まれれば良い長浦になるかなと思ひます。小さな犯罪の抑止のものなると思ひます。
- 三者面談の日時、決定日、たよりの配布をもう少し早くしていただけると嬉しいです。面談の時間や日にちにより勤務の都合をつけるので、お忙しいと思ひますがお願いします。
- 学校からの手紙は、どの様なことをしているのか、どんな感じか、分かりやすくしていいのですが、今回の思春期セミナーのように、6月29日にお知らせが届いても仕事のシフトは決まっているので休めません。もう少し早めにお手紙を出してもらえないでしょうか。
- 先日の進路学習会が体育館で行われましたが、すごく蒸し暑く、息苦しく、熱中症になりそうでした。大きな扇風機はないのでしょうか。来年度も心配です。
- 特にありません。よろしくお願ひ致します。

- ・保護者のみなさんの温かいお言葉に感謝いたします。我々職員も生徒の成長のため、一人一人の些細な変化をよく見て丁寧な指導を心掛けたいと思っております。今後ともご家庭のご協力をお願いいたします。
- ・裏校則のご指摘ですが、以前に女子の髪の毛の縛り方や通学靴の問題が生徒から出ています。「校則内であれば全員がよし。校則外であれば全員がだめ。3年生がよいものは1年生でもよい。全員が公平。」という考え方で、5月の全校集会で生徒指導担当から話をしました。中学生期には先輩になると自分たちでルールを作る(裏校則)ことがあります。しかし、その考えはまちがっていることを、再度集会等で教師から訴えると同時に自分たちでも考えさせたいと思います。
- ・家庭からの連絡は、手紙でも電話でも、どちらでも結構です。遠慮なくご連絡ください。
- ・参観日について、「参観日を1日にして好きな時間に見学できるようにしてほしい。」と、とても貴重なご意見ありがとうございます。次年度に向けて検討したいと思います。
- ・挨拶ですが、本校の生徒は上級生に上がるにつれ、すすんで挨拶ができるようになっていくように思えます。生徒自身のアンケートでも上級生になるほど「挨拶ができた」割合が高くなっています。挨拶はコミュニケーションの第一歩と捉え、今後も家庭と地域と学校で気持ちのよい挨拶ができる子に育てたいと思います。
- ・進路学習会ですが、当日は本当に蒸し暑い状況下でした。大扇風機はあるのですが、音が出るため高校の先生の話が聞きにくくなるため、窓を開けての対応になりました。近年の猛暑を考えると、実施時期を含め検討の余地があると考えます。
- ・「保護者向けの案内やお手紙が遅い」というご指摘、本当に申し訳ありません。できるだけ早くお知らせいたします。

【安全面】

- 自転車通学ですが、リュックの重さが10kg近くあり、少々危険を感じます。教科書・ノート類を全部持ち帰っているようですが、その日家で使わない物は学校に置いて帰れば…と思います。
- 自転車通学者もクリーン登校が課せられるようになった意図は、2年前までは免除だったので…通学中、自転車を降りてゴミを拾うのは危険だと思います。校内のゴミを拾ってOKとのことですが意味ありますか。
- クリーン登校について、我が家は学校から近く、多くの生徒が通った後の道を登校します。ゴミはほとんど落ちておらず、ゴミを入れる為に持って行く袋をゴミとして出す始末です。意味があるのでしょうか。また、自転車通学者の子はどうしているのでしょうか。

- ・自転車通学者の荷物ですが、主要5教科の教科書・ノートは予習復習の関係で持ち帰りとなっています。その他の教科書や資料集、ファイル、絵具等については、重くかさばることから学校に置いてもよいことになっています。今後も安全面に配慮したいと思います。
- ・クリーン登校は「自分たちの地域を自分たちの手できれいにする意識を高める」という目的で行われています。自転車通学者については、曖昧になっていましたので、安全上の理由から「免除」としたいと思います。徒歩通学者については、家から学校までの通学路にゴミがあれば拾いましょう。ということ徹底したいと思います。ですから、通学路にゴミがなければ、そのまま登校でかまいません。

【行事・部活動面】

- 1年生の時に比べ、学校の行事に積極的に参加するようになり、とてもうれしく思います。
- 勉強・部活・陸上・駅伝等、日々忙しく過ごしていますが先生方が見守って下さり楽しく元気に過ごすことができ、うれしく思います。部活動の中での問題も先生にすぐに対応していただけたので、少しずつ良い方向に向かっていると思います。
- 部活動の予定がもう少し早くわかるとありがたいです。
- お忙しい中、部活動のご指導、大変感謝しております。朝、放課後遅くまで、土日…と先生方の負担はどれ程かと考えると、ここまでやらなければいけないのか、疑問に思います。
- 部活では、もう少しサッカーに詳しい指導者がいてくれたらありがたいです。
- 行事予定や部活動の予定の手紙が遅く、参加したいものがあったてもできなかったり、部活の送迎が困難な時があります。早めをお願いします。
- 部活動の日程についてお願いします。部活動を熱心に見ていただけるのはありがたいのですが、時々休みを入れていただかないと勉強をする余力までなくなってしまいます。そのほかに上級生がきつい言葉(死ねなど)で注意するのをやめさせてほしいです。
- 部活の先生に休む連絡を入れても非通知の電話が鳴り続く。仕事なのででれないのに、たまに不在着信がうまる。とても困る。
- 卓球部の練習が他の部に比べて多すぎる。土日も全て部活動の為、学校に行かない日がなく心身共に疲れ切っていて体調を崩しがちで健やかな体が維持できない。確かな学力をつけるには日頃の積み重ねが大事だと思うが、疲労で日頃の授業や家庭学習へ支障が出ていて、今後の学習、そして進路への不安を感じる。月1回でも完全な休日があった方が心身共にリフレッシュできて効果的ではないでしょうか。
- 部活中での言葉使いも人を傷つけるようなきつい言葉(時にはかなり暴力的な)が聞かれることもあるようで、精神的に滅入って、豊かな心が育まれているとは感じられない。運動部なので勝敗にこだわった厳しい指導、練習も致し方ないと思うが、学校生活の一部である部活動が

学校生活の全部又は子どもの生活の全部になりかねない現状の中で、厳しいだけで子どもの健全な育成に効果的なのか疑問を感じます。

○なぜ度重なる部活動停止が起きるのでしょうか…

○部活動、朝練習の時はジャージで登校するのはだめですか。

○日頃から生徒の指導に一生懸命と思いますが、部活動では指導できる先生とそうでない先生の偏りがあり残念です。得意不得意があり仕方のないこととは思いますが、指導者のいる部活は活気がありうらやましいです。

・部活動についてですが、本当に難しい問題です。「もっとやってほしい」「やりすぎ」という両方のご意見をいただいております。生徒の中にも「もっと高い目標に向かってがんばりたい」「そんなには・・・」など、様々な考えがあるのが現状です。また、顧問の先生方の負担や専門性の有無の問題もあります。生徒の意欲を無くさず、かと言って部活動が学校生活の全てになってしまうのは問題がありますので、全ての部活動に原則土日どちらかで月1回以上の完全休養日を設けるようにしたいと思います。また、部活動は先輩後輩の健全な人間関係作りを学べることや社会的なルールを学べることも大きな意義であると考えます。今後も部活動の意義を踏まえた活動をしたいと思っております。また、部活動の予定については可能な限り早めにお知らせいたしますので、お忙しい中だとは存じますが、大会の応援や部活動の様子を参観いただきたいと思います。

・朝練習のジャージですが、本校は登下校を制服としています。これは一日の活動をリセットして再びきちんとした朝のスタートを切りたいという目的があります。また、生徒は一日の大半をジャージで過ごします。せっかく購入した制服がほとんど着ないうちに小さくなって着られないということがないように、有効に使うためでもあります。ただし、雨天時や自転車通学者、体育的な行事の時などは朝からジャージ登下校にするなど、臨機応変な対応をしております。

・部活動の顧問ですが、全ての部活動に専門性のある先生を配置したいところですが、現状では中学校の先生の定期異動は教科優先で行われますので、全ての部活動で専門性を持った先生を配置することが難しい状況が本校に限らず起こっています。したがって、地域の指導者等、外部の方々の協力もいただきながら活動をしたいと思っております。